

8月定例会報告

8月24日(土)午後1時30分～5時

会場：立川・NHK会議室 出席者10名

連日の猛暑日のなか、8月の例会出席会員は当クラブ発足以来最低の8名で、鎌田・塩原さんの二人のアドバイザーを合わせても10名でした。しかし、明るい話はクラブ発足当初からの長老会員・浜中賢太郎さん(88歳)が5年ぶりに例会に出席され、しっかりした作品を発表されたことでした。

司会は飯山会計幹事が務めました。

1. 自主作品の発表と鎌田・塩原 講評

浜中 賢太郎さん 「潮来十二橋めぐり」 7分



機能回復グループの人達と潮来のアヤマ園へ参加しました。その時のスナップですが、私も不自由な体

で精一杯頑張って撮影したものです。評：上手な中継を見ているようなカメラワークで、心地よい自然な感じで仲間と楽しく行動している印象的な作品だ。アヤマの花を1回アップで見たかった。

加藤須満子さん 「お父さんの願い(修正版)」 7分40秒(HD)



三度目の癌に侵されたお父さんのねがいを叶えてあげる事ができた。

作品の目的を二つにはっきりとさせた。その上、家族揃っては26年振りの旅になった。

評：今までの作品の最高作だ。家族間の思いやりなどもちゃんと撮れているし、古い写真の使い方も良かった。家族うちだけでなく、他人にも見てもらえるような作風で、結構だ。

渡辺 實さん 「田んぼの学校(3) 稲刈り」 6分32秒

かんきょう団体主催の田んぼの学校で、子供たち



の稲刈り体験取材した。子どもたちが生き生きと活動した姿が印象に残り、微笑ましかった。

評：流れが若干間延びの感あり、もう少しテンポ良く。田んぼの中で立ち位置が限られただろうが、カメラポジションに工夫が欲しかった。未知の経験をした子どもが感動した場面や、感想が欲しかった。

飯山一伸さん 「父の残像」 4分18秒



ビデオサロン7月号で入選した作品ですが、「①説明不足と②内容のさらなる工夫」との指摘があり、見直し点のアドバイスを

お願いします。評：説明しようしようとしているが、まとまりが無い。住んでいた場所の説明は自宅近辺のちょっとで良い。父の軌跡をかいつまんで見せる。自分は何を伝えたいのか、再考のこと。家族が父をどう見ていたのか？あなたが感じていた父のことを言えば良い。古い8m/mは良かった。全部組み立て直す。

石原恙逸さん 「ゆり園散策」 5分00秒(HD)



菅原さんに続いて所沢ゆり園を訪ねました。「ゆり園」の様子を撮影しただけの作品。何とか群生している「ゆり」の様子を表現したかった。

評：きれいなボケ味が凄い！映像的にもアップの色の鮮やかさ、ロングに近いルーズの群生の撮り方が印象的で、きれいの一言に尽きる。ゆり園の全体像的な物が見られると良かった。

黒沢 真さん 「バンコク紀行-2-アユタヤ」 8分40秒(HD)



バンコクの北80Kmにある古都アユタヤに行きま

す。14世紀に開かれたアユタヤ王朝は400年以上にわたって繁栄しましたが、18世紀ビルマ軍の侵略により幕を閉じました。夜はバンコクで有名なゲイの歌謡ショーを楽しみました。

評：遺跡をテンポ良く、分かりやすく紹介し、撮り方も良い。日本と違うタイの街の色味が良かった。後半のゲイのショーは行ってみたいと思う反面、作品としては不要と思う。

岩沢 初男さん「天然クーラー鍾乳洞」 8分50秒



今年は35℃以上が続き、暑いです。節電で扇風機で居ると部屋の温度は30℃に。温度計とカメラを持って日原鍾乳洞へ行

ったところ、内部は6~7℃で夏の姿では寒かったです。**評：**入りから岩沢さんらしく工夫され、見やすくなっている。洞窟内で見る位置や撮るテンポを変えると、もっと良くなる。ヘッドランプの当て方は難しいが、工夫が欲しい。

2. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報 8月号、金沢VCC通信 7月、8月号、SAVCS通信 6月、7月号、NHK事務局通信 No.107号を回覧しました。

10月の行事予定

10月26日(土) 13:30~17:00

9月の例会で10月か11月に撮影会を実施したいことを相談します。その結果によっては10月のこの日に撮影会となるかもしれません。撮影会でなければ通常の例会ですので、皆さん、作品をご用意ください。

(編集後記)

今夏は猛暑に加え、豪雨、河川氾濫、突風、竜巻などの異常気象の被害が重なりました。

お彼岸も過ぎて、ようやく秋めいてきました。これから絶好の秋日和・撮影シーズンとなりますので、体調を整えて作品づくりに頑張りましょう！

(渡辺 實 記)

みんなの広場



コンパクトビデオカメラ

菅原 正三

小型ボディに光学20倍ズームレンズを積んだプロ・アマを超えたビデオカメラが出現

CANON XA125 / 20です

私は舞台撮影が多く以前から望んでいたところですが

早速購入し試写してみましたが大規模業務用カメラに劣りません

カメラの性能・構造を早く身につけたい作品を作りたいものです



「故郷で暮らす第三の人生」

降旗 廣邦

二年前入会し、会員の皆様の名前と顔がようやく一致してきました。今年七月から家内と私の故郷「松本市梓川」の地でしばらく暮らすことにしましたので、例会にほとんど出席出来なくなったことは残念です。でも年一回の撮影会とか講演会には、なるべく出席したいと思っています。

作品を見て勉強することは会の目的として当然ですが、それ以上にそれの方が持つキャリアとか人間性の方が私には良い勉強になりました。新しい世界で気の合う仲間を一人でも増やすことで自分もまだ成長できるのだと信じています。